

進展著しき...

平町の木工製作作品

山林大會を機とし

晝夜三日間展覽會を開催

既報本縣木炭品評會は十五日より三日間平町元郡役所に於て開催され十七日午前十時より褒賞授與式を舉行引續き山林會第九大會に移る筈であるが是れが爲め平町建具指物業組合にては

同期間 晝夜共に元郡役所内に製作品の展覽會を開き筆筒、鏡台、戸棚、長火鉢、建具、農具、其他和洋家具類一式を出陳即賣する由である因に同組合は現在卅名の組合員あり此徒弟二百余名に及んで居るが平町に於ける

斯業の進展振りを

聞くに最初前町長伊坂眞正氏が將來最も發展すべき有望な製造業は木工製作に比するなと東京より斯業の大家である荒井木寸氏を講師に招き三ヶ年に亘り講習會を開き其後東京高等工藝學校教諭森谷延延氏に來平を乞ふて

製作上の改良に努

めたる結果平町に於ける斯業の發達著しきものあり先きには竹の園生よりの御買上の光榮に浴し次いで本縣木工品々評會に於ては一二三等を獨占するの名譽を獲ち得且つ平和博覽會、東京三越主催東北銘産品陳列會等にて何れも入賞成績

大いに 見るべきも

のあり財界不況の際にも拘らず販路は遠く青森、岩手宮城、茨城等に伸び年産額は正に一百万圓に近からんとし組合員一同協力して斯業の改善に奮闘する處あり

舊城跡への

水道擴張着手

來春早々通水

屢報平町舊城跡方面の上水道擴張工事は愈々去る十日から擴張工事を開始したから本年中に完成し來年一月初旬からは愈々給水し得るに至るべく水道の設備を待つて同方面は益々住宅地として有望視されてゐる

商人を退治

各戸の迷惑

近時地方人の無智に乘じ藥品其他の物品を押賣する者頻出し一般では非常に迷惑がつて居り平署でも常に注意を拂つて居たが十一日午前十時頃平町橋樋小路八島冬吉方に奈良縣高市郡八木

町製糖十寶會社地方出張員と稱し無理強をなさんとしつゝの處を平署酒井高等刑事部長が發見引致取調の結果果右は十寶製糖部地方販賣員野地唯一(三六)と稱し警察犯處罰令により科料の處分

平郡山間専用

電話の工事進む

遅くも來月上旬頃迄には

通話開始が出来る

二三年前までは餘りに一般商工者から活用されなかつた平、郡山間の電話も郡山市の急進的膨脹發展に伴ひ最近急に利用者増加し

今日では 普通々話

は四時間以上待たねば通話出來ぬ程頻繁となり一刻、一分を争ふ商工業者の不便不利益は一通りでなく一昨年兩地の有志が相談つて仙臺通信局に専用電話線の増設方を陳情し當局においてその必要を認めて去る六月

一回線を 増設する

ことに決し工事中であつたがその後工事は意外に進捗し電柱の建設も餘すところ



栗茶わんむし

材料前、栗三合、車むび五尾、鶏肉三十匁、青味少量松茸二十匁、玉子三個、味りん醬油大サジ一杯、煮出

に附したが同人は各所に於て前記行動に及んだものらしく尙同様の行商人が農村に於て詐欺的の奸手段に出づるものも少くない模様なので此際取締を一應嚴重にする

商工業者

の喜びは一方でなく實現後は更に兩郡邑の商取引關係は旺盛になるであらう

平商生徒

京大阪へ

修學旅行に

平商業學校三年生約五十名は橋本、武川兩教諭引率の下に來る十八日出發大阪京都方面に修學旅行を試み二十五日歸校の豫定である云ふが旅行豫定次の如し十八日午前六時五十九分

列車を停める

つんば爺が

十一日午前五時五十分頃常磐線湯本驛より分岐する藤原炭礦線五九一號貨車が進行中線路内を通行中の男あを機関手朶光彌が發見汽笛を吹き鳴らし約二間位前を停車するを得たので一命は取止めた男は石城郡磐崎村下湯長谷折口秀吉(五七)といふ湯本に來て今朝歸宅の途中線路内を歩いてゐたものと判明その爲め列車は三分間停車した

玉子、味噌、醬油煮出しをませ合せ、食鹽で適度までの味をつけ、茶わんに各材料を配合よく入れた上から八分目位につき入れ、弱火のせいろにて約二十分程煮ますこれは滋養も豊富で且つ大そうおいしい料理です、老人や子供に至るまで喜ばれます

常磐片々

野崎君が昨日の警報時報に書いた『川崎君に答ふ』に依ると議員が不明の事を質問するのは議員の職責なうだ

○ 實際君が不明であつたとしたら何故一日も早くその明答を當局に迫らなかつたか

○ 君がアノ質問を發したのは五日の町會であるがその前の町會にも出席して居たではないか

○ 然も其際には黙々として語らず今頃になつて急に威猛

高に判り切つた質問を尤もらしく怒鳴り立つる等は魂膽が見え過ぎるではないかといふのだ

流行色の糸

流行色に 毎年流行りすたりがあるやうに毛糸の色合に

もやはり流行色があります。今では色調にもいろ／＼あつて夫れ／＼色に對する好みが違ひますが一般的にいふならば

原色に 近い色を選

けて中間色を用ひられつゝあります、尤も使ひ途によ

つてはどんな色でも用ひられてはをります。

そこで流行りの色はど云ふと今年一般に刺戟の強い色調が歓迎されてをります

過ぎた 色が流行つ

た反動とも見るべきありますが、ひどいあくどさではなく済んだ明るさのものがあります、即ち今年は快よい萌黄色が流行りとなつてをります、萌黄色は毛糸ばかりでなく半襟にしろ鼻緒にしろ

一般的

に用ひられて居りますが、毛糸でもやはり之が全盛です、昨年は少しづつ調子の煉瓦色が喜

ばれましたが、今年も矢張り相當に喜ばれて居ります

ビンク系統の色は昔からあつたのですが、水色や鼠色、薄茶等は

最近の 色調とも云

ふべきものであります、之も常に變り無しの流行を見せ居りますが、同時にそれは何にでも融通の利くものであり、又好みの焦點から遠いとも云へる譯であります、原色に近い赤とか青とかは外側には一寸向きませんが、肌着等すべて

着物の 下に用ひら

れて相當の需要はあまりありません、今年の流行のいろはす

捕鯨の

根據地許可

小名濱に

東洋捕鯨株式會社では小名濱町小名濱海岸埋立地に根據地を設定金華山沖に於ける捕鯨事業に従事する計畫で同埋立地の借入れ事務所倉庫並に處理場煤油場其他の設備をなす事を農林省に許可申請中であつたが九日附でいよいよ許可となつたので具體的設備に着手し大活動を開始する事となつた